

北九州市立菊陵中学校
学校だより
令和4年10月3日号
校長 上赤義人

学校教育目標
生徒一人一人の個性の伸長を図り、
徳・知・体の調和のとれた、
感謝の心をもつ自主した生徒の育成

選挙について～生徒会役員選挙に学ぶ～

9月22日に生徒会役員選挙立会演説会・投票が実施されました。本校生徒の代表を選ぶにふさわしい選挙運動がされていました。このような活動は小学校まではなかった取組です。みなさん一人一人が選挙はなぜあるのかなど、今日の日本社会を支えている民主主義の根幹について考えるきっかけにしたいと思います。あと、数年でみなさんは18歳となり選挙権を持つ立場になります。

ところで、みなさんはアドルフ・ヒトラーを知っていますか。社会の時間等で学習した人もいると思います。あの第二次世界大戦へ世界の人々を巻き込んだ人物の一人です。ヒトラーは、なぜあんなことができるほど権力を持つことができたのでしょうか。ヒトラーは、暴力等の力を使って権力をにぎったのではなく、正当な選挙によって選ばれ権力を持つようになったのです。

私たちの選挙によって、世界は、日本は平和にもなれば、戦争にもなりかねないということです。

選挙権を持つことの大切さについて、そしてそこには自分で考え自分で判断することが必要であることを学んでいきましょう。

校則の見直し(令和4年度の取組)

校則の見直しについては、全市的に昨年度より進められている。本校では、昨年度は、人権的な視点から男女にかかわる記述等を削除しました。

生徒が自ら考え、話し合い、実践しようとする、生徒の自律した規範意識の育成や学校の自治的活動を育むことが、その目標のひとつです。その点では、本年度の一学期に実施したキックオフミーティングは大きな意義があると思います。

校則の見直しの目的を踏まえ、本年度のキックオフミーティングで可決された事柄について、先生と生徒(生徒代表として生徒会執行部3年生)、そして学校と保護者(保護者代表としてPTA)、それから地域の方(地域の代表として学校運営協議会の方々)で協議・確認していきます。このようなことについては、今後も共通理解のもと進めなくてはならないことです。

以下、本年度キックオフミーティングで可決された校則にかかわる事柄です。これらについては、2学期末に協議の結果をお知らせする予定です。

- ・靴下の基準をなくしてほしい。
- ・髪型の自由(ツープロックOK、髪が肩にかかってもOK)
- ・制服の移行期間を延ばしてほしい。
- ・防寒着の着用場所(校内で着脱してはいけないか)
- ・インナー<=アンダーシャツ>の色を黒もOKにしてほしい。(白は透けてしまう)

菊陵中学校 服のプロジェクト9/14～11/18

今年もユニクロさんの協力のもと、生徒会執行委員を中心に、用になった服を集め、世界の恵まれない国々へ送る活動をしています。特に必要な服は160cm～赤ちゃんのものだそうです。

回収場所は、「本校」「小倉中央小学校」「小倉幼稚園」「小倉中央市民センター」です。

保護者や地域の方々のご協力をお願いいたします。

この取組が、SDGsへとつながっていくことを願っています。

国道3号線のグランド側出入り口付近に、2つ目の横断幕を掲示しています。この快挙をみんなで称えあいましょう。

第52回全国中学校バスケットボール大会 2年連続出場

祝 女子バスケットボール部

期間：令和4年8月20日～23日 場所：北海道立総合体育センター 北海きたえーる